

# 「空地」のデザイン

ここでいう空地とは、従来のオープンスペースのことではない。人口減少、高齢社会を迎えて、開発が行き詰まり「放棄された土地」もしくは開発の見直しにより「余った土地」のことである。

都市の成長に対して、面的に整備された公園緑地は、生活環境の改善に寄与してきた。しかし、未曾有の土地を再定義し、安全かつ快適な空間として引き受けることができるかどうか、直近の課題として迫ってきている。

中心市街地の活性化、郊外開発の見直し、集合住宅の建替など、都市再開発における近年の動向を踏まえ、対象地を選定し、課題を見つけ、ランドスケープデザインの視点から提案を行う。

## ■概要

**目的：**空間形成におけるデザインの役割を重視し、そのプロセスにおいて、他大学の学生と議論を深め、自主的に考え学ぶ機会を設ける。幅広い視野を持った人材育成の一助とする。

**ワーキング：**デザイン提案にともない、調査・計画・設計のプロセスを経て、図面、パネル、模型等の製作を行う。

**対象地：**参加学生のレポートからグループテーマと対象地を選定する。

**運営：**チーム編成：5人/チーム、3~5チーム程度を編成。

前回参加大学/関東学院大学、慶応義塾大学、昭和女子大学、多摩美術大学、千葉大学、東京農業大学、東京理科大学、日本大学、明治大学 ほか

**チューター制度：**若手実務者による指導、助言を行う。

**ゲストプレゼン：**経験豊富な実務者による、課題の取組みに関するレクチャー。

**ミーティング および作業場所：**東京農業大学を中心に各大学にて。

## スケジュール：

- 07.19 (土) 第1回ミーティング (概要説明、スケジュール調整)
- 08.09 (土) 第2回ミーティング (コンセプト、プランを発表)
- 08.23 (土) 第3回ミーティング (修正プランの発表)
- 08.30 (土) 講評会 (プレゼンテーション)
- 10.11 (土) 関東支部大会発表  
(その後、展示会、メディア発表等を予定)

## ■応募方法

**資格：**学校、学部、学年は問わない。

**レポート：**下記レポートをメールにて担当事務局宛にお送り下さい。

レポートはグループテーマの検討資料となります。

- 1) 学校、学部、学年、氏名、メールアドレス (PC用が望ましい)
- 2) 以下に対する意見レポートを添付。(各600字程度)
  - a. テーマに沿った課題対象地の提案と問題意識
  - b. サマースタジオへの参加動機

**締切：**2008.07.11 (金) 必着

**担当事務局：**東京都渋谷区代々木1-17-11小山ビル3F 〒151-0053

(株)LPD内 高橋靖一郎 (関東支部幹事企画担当)

TEL: 03-5304-1904 FAX: 03-5304-1905

E-mail: ss2008\_kbjila@yahoo.co.jp

